

graphic
design
department
portfolio

2025/0701/0930

GD14 no.13



Agenda

- ▶ 01 ロゴ制作
- ▶ 02 名刺制作
- ▶ 03 自分広告
- ▶ 04 観光ポスター
- ▶ 05 あとがき

01 ロゴ制作

Assignment

『ことばの海を越えて』

coは「共同」「相互」「社会」

baは「居場所」「パーソナルスペース」「コミュニティ」を

この三ヶ月、たくさんの内省を繰り返し向き合いながら学んできた
プロセスそのものを海にたとえこの言葉を選びました。



COTOB A の海を越えて

感情の動きを山と海に例え作成
海の方が少しだけ深いところが特徴



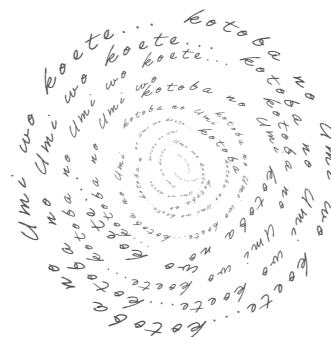
ことばのうみをこえて

ブラシツールで手書きの波を作成
古本店のショップロゴをイメージ



Cotoba の海を越えて

女性性と男性性(陰陽)の統合、潜在意識の
掘り下げ、自己統合へのプロセス。
グラデーションで統合への過程をイメージ



ファブリック全般の
デザインとして作成

02 名刺制作

Assignment

material

illustrator を学び
はじめて形にしてみたロゴと名刺です。
当初は本当に簡単なものしか
作れませんでした。が形になることが
嬉しくシンプルながらも何となく
愛着のあるものになったかなと思います。

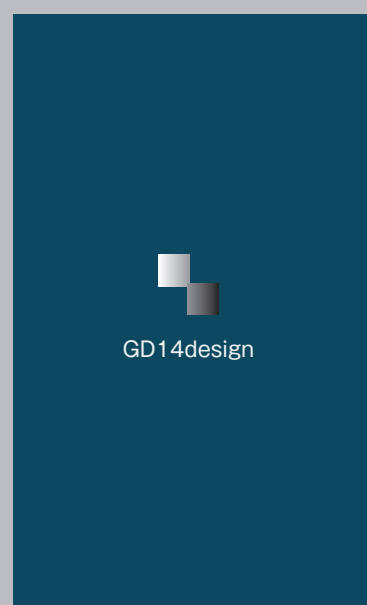


円形ツール

円（○）無限、永遠、調和、全体性
循環、生命のサイクル、完全さ
途切れることのない連続性や自然界に
おける普遍的なもの

四角形ツール

四角（□）安定、秩序、基盤
土台、正義と公正、物質世界
頑なさ、四角は均一性から、神の
公正で公平な性質を象徴すると
されています。



03 自分広告

Assignment

「つくることはやめました
これからはつむぎます」

想いはたくさん溢れています。
空気は読むだけじゃなく
ちゃんとカタチにしてみせます、
いわば“こころの文字起こし屋”
好きなことには盲目で、
学びながら成長し続けます。
みえない想いを紡ぐチカラ
それがわたしの強みです。

life style magazine
adnis

2025.7~9



「adnis」（アドニス）は制作中に流れていた曲のタイトルです。
ギリシャ神話、アフロディーテ（愛と美の女神）が愛した美少年。
「美男子」や「ハンサムな青年」という意味も。
常に遊び心を持った「美少年」をこころに飼っておきたいという願いから。
感情を言語化することや、文章で表現することが得意だよねと教えてもらい、
制作のテーマを『言葉や詩』としたところから雑誌にすることで
「私らしさ」を表現してみました。



対象者：首都圏在住 20代 文化系 女性

少人数での学生文学旅、宮澤賢治作品に
いくつかふれるうちに作品の舞台を歩き、
その風土を五感で感じたいと思っている。

04 観光ポスター

Assignment

04 観光ポスター

Assignment



対象者：首都圏在住 文化系 ミドル世代

いわてには何度か訪れており、大体の観光地は見ている。
これまでにない少し変わったいわて旅を楽しみたいと思っている。

05 あとがき

Postscript

長くて短い濃密な三ヶ月でした。
たくさんの課題に向き合い
たくさんのチャレンジをし
たくさんの出会いをし
たくさんの語り合いをし
たくさんの自問自答をし
いまではそのすべてが
宝物だったと思っています。
決してきれいなことばかりではなかったけれど
そのすべてが美しく愛しい時間でした。

まちゃ先生
えみねえ
講師のみなさん
遠野職業訓練校の先生方
GD14 のみんな
本当にありがとうございました。